



池田晶紀《いなせな東京》2012
©Masanori Ikeda

セプトとして、「私たち」の文化を「私たち」の場所ですくっていくこと。東京ビエンナーレは、「私たち」がつくる新しい都市と文化の祝祭なのだ。

今回のビエンナーレは、3つのプロジェクトや連携プロジェクトで構成され、それぞれがクロスする共生型芸術祭となっている。①アーツプロジェクトは、アート、建築、デザイン、ファッション、テクノロジーなどさまざまな領域からクロスジャンルなコンテンツを提示するもので、池田晶紀、伊藤ガビン、栗原良彰、椿昇、内藤礼、中村

政人、藤浩志、宮永愛子、リー智子らが参加する。②公募プロジェクトソーシャルダイブは、東京にダイブし社会と深く交わることをミッションに国内外の1500組以上から選ばれたアーティストによるプロジェクト。国内からは鈴木真悟、東京アルプス、トキメキ運送、Eogabe、山中カメラ、海外からはホズイリス・ガヒード(ブラジル)やクレイ・チェン(シンガポール)など約60組が参加を予定している。③ソーシャルプロジェクトは、東京ビエンナーレを通じて継続的にコミュニティと関わり、人を育む育成プログラムとしても機能するもの。アートプロジェクトとして「災害対応」に取り組み現代にふさわしい市民関係を生み出すとする「災害対応向上プロジェクト」(ディレクター: オンデザイン)や、ロゴや会場サインなどデザインが関わる領域に対して最先端を走る気鋭のデザイナーが議論しながら制作する「デザインプロジェクト」(ディレクター:..

佐藤直樹)といった、6つのプロジェクトから成る。また、連携プロジェクト「Life in Art Exhibition」(株式会社社良品計画)では、このビエンナーレと連動して「Life in Art」の展示会が3つの拠点で開催されるのだ。



栗原良彰《大きい人》2020/千代田区丸の内/ Photo by ただ (YUKAI)

東京都

東京ビエンナーレ2020/2021

2021年7月10日(土) ~ 9月5日(日)



Hogalee (Landmark Art Girl) 2020/神田小川町宝ビル/ Photo by YUKAI / ©東京ビエンナーレ

東京ビエンナーレとは、「東京」のまちを舞台に2年に1度開催される国際芸術祭。世界中から幅広いジャンルの作家やクリエイターが東京のまちに集結し、まちに深く入り込み、地域住民と一緒に作り上げていく新しいタイプの芸術祭である。

東京ビエンナーレが目指す活動は、様々な「私」が出会い、「私たち」で共有する事象。この地域に昔から暮らす住民と、日本各地、世界各地から集まってきた新しい人々。そんな多様な人たちが暮らし、働き、遊ぶ国際都市東京で、アートは多様な出自をもつ人々をつなぎ、このまちの歴史を顕在化し、未来を描き出すことで、「私たち」を出現させ、また新たな「私」を発見するのだ。「アート×コミュニティ×産業」をキーワードに、地域の人々とともに、「HISTORY & FUTURE」(歴史と未来)、「EDUCATION」(教育)、「WELL-BEING」(みな良い生活)、「RESILIENCY」(弾力性)を活動コン

+information

東京ビエンナーレ2020/2021

会期：2021年7月10日(土)～9月5日(日)

※会期は変更となる場合あり

会場：東京都心北東エリア(千代田区、中央区、文京区、台東区の4区にまたがるエリア)

チケット：パスポート／一般2,500円、学生1,900円

個別鑑賞券／一般500円、学生350円

※いずれも中学生以下無料

URL：03-5816-3220 (一般社団法人 東京ビエンナーレ)

MAIL：info@tokyobiennale.jp

URL：https://tb2020.jp



かわばたあきこ展
木々の話

8・26 thu
↓
9・4 sat

大雅堂
GALLERY TAIGADO
京都市東山区祇園町北側 301-2
075-541-7388
gallery.taigado@gmail.com

右/山中カメラ《福岡市美術館音頭》2016/Photo by 山中慎太郎
左/リー智子《玉川上水46億年を歩く》玉川上水の様子/Photo by 加藤嘉六



当初は2020年の夏に開催される予定だった東京ビエンナーレ。新型コロナウイルス感染症の蔓延によって延期が決定され、今年の7月～9月をコア期間、その開催までをプレ期間と設定。アートプロジェクトを継続的に実施しながら、マイクロファンドやSNSなども活用して市民との関わりを一層深めるとともにコロナ禍での対策を進めてきた。そして延期を乗り越え、新形態の国際芸術祭としてこの夏、開催されるのだ。アーティストだけでなく多様な人々が関わり合う市民主導のポトムアップ型の芸術祭であり、江戸期から続く文化を色濃く残す東京北東エリアを会場とした芸術祭であり、前述した3つのプロジェクトで構成する共創型の芸術祭であり、最新デジタル技術を取り入れて新しいまち体験を創造する芸術祭でもある。都心北東エリアを中心とするこのビエンナーレの会場を回り、五感をフルに使って今の東京のアートを体験してみよう。

アートを通じて、
生活の様々なシーンをデザイン

額縁とマット加工 + インテリア絵画とクラフトの店

～お客様への誓い～
今日も元気に笑顔を忘れず、素敵で最適なサービスをお届けし、
お客様に十分ご満足頂けるようご提案をし実践します。

ギャラリー39 (サーティナイン)
大阪市北区梅田1-2-2-B200 (大阪駅前第2ビル 地下2F) TEL:06-6341-1539 https://www.gallery39.co.jp
営業時間:11:00～19:30 (平日・土日祝) 定休日:毎月第2土曜と翌日曜と第3日曜 ※GW・盆休み・年末年始・イベント月は要確認